

## 専攻長・学科長及び市大工学部同窓会役員との懇談 資料 (2022年11月17日)

大阪市立大学工学部同窓会長 斉藤 寿士

★ 昨年度に引き続き、今年度も新型コロナの影響により、同窓会活動は大きく制限されました。

その中で、府大との統合による大阪公立大学工学部関連同窓会は、それぞれ学科毎同窓会を設立しました。市大工学部同窓会の一部の学科を除き、今まで学科別活動は殆ど出来ていなかったため、役員一同、新体制同窓会立ち上げには大変苦心しましたが、いずれも本年7月までには大阪公立大学 学科別同窓会を設立する事が出来ました。

結果、

1. 建築学科・都市学科は、従来から工学部同窓会とは別に独自の同窓会「建築会」、「都市会」を設立して活動されてきました。府大には同様の学科がないため、統合後も引き続き「大阪公立大学・大阪市立大学 建築会（会員数約2,000名）」、「大阪公立大学都市会（会員数約3,000名）」と名前を変更して、引き続き活動されます。
2. 化学バイオ工学科も府大には無いため、市大応用化学系卒業生等による「大阪公立大学化学バイオ工学科同窓会」を設立しました。連絡可能な会員数は約2,000名。
3. 機械工学科は両大学に存在していたため、両大学同窓会が合流する形で、「大阪公立大学機械工学科同窓会」を設立しました。連絡可能な会員数は約6,000名となります。
4. 市大：電子・物理工学科、電気情報工学科2学科、及び府大：電子物理学、情報工学、電気電子システム工学3課程は、明確に区分けしにくいため、まとめた「大阪公立大学電気系同窓会」を設立しました。連絡可能な会員数は約8,000名となります。

★ 本年より市大工学部新入生が来なくなるため、同窓会への新たな入会金は入ってこなくなり、現存の繰越金で活動を続けます。これにより、市大工学部同窓生は大阪公立大学各学科同窓会の会員であると共に、市大工学部同窓会会員となります。

★ 本来の市大工学部同窓会活動では、

- ✓ 昨年度は新型コロナの影響で「工学部同窓会の集い」、在校生対象とした「工場見学会」、ホーム・カミング・デー行事の一環として実施してきた「新任・若手教授の講演会」等々重立った活動が中止となりました。

- ✓ 本年度も新型コロナが収束しない現状で、1月以降の会議はすべてリモート会議となり、昨年同様「工場見学会」「新任・若手教授の講演会」は中止の方向です。
- ★ 市大工学部同窓会の本来の目的である「同窓生の親睦を図ると共に、大阪市立大学工学部の運営を支援し、その発展に寄与する」活動にはほど遠いですが、本日の会で、同窓会として何かお手伝い出来ることが無いか、忌憚なくお話しさせていただきたく思います。